

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- ( - )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	朝日村 (20451)
地域名 (地域内農業集落名)	御道開渡地区 (御道開渡)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載

### 1 地域における農業の将来の在り方

#### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	3.52 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	3.52 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	3.52 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.22 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	-0.43 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	1.59 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.59 ha

(備考)面積は基盤整備換地後仮面積で算出

#### (2) 地域農業の現状及び課題

- ・耕作者全員が60才以上で、後継者がいない状態である
- ・斜面であり、ほ場までの取付道路も急坂であるため、地元の人以外は耕作しづらい
- ・ほ場整備が完了し耕作しやすくなったが、水の問題(排水、伏流水)があり、土質もまだ悪いため、試行錯誤が続いている(玉レタスが結球しないため、現状はサニー、リーフしかできない)
- ・猿の被害が大きい

#### (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・10年後は現耕作者のうち約8割が80才以上になるため、新たな借受者に引き継いでいく必要があるが、地域に担い手がないため、地域外からの担い手も検討する
- ・現状の葉洋菜、そばを中心としつつ、鳥獣害に遭いづらい作物を検討していく

### 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

#### (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

現耕作者を含め、地域の耕作者で農地を守りながら、引き継ぐ担い手を探していく。

#### (2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	72 %	将来の目標とする集積率	80 %
--------	------	-------------	------

#### (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

将来的に農地を有効活用していくために、集積・集約化した方がよいか否か見極めてから目標を設定する。

### 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

#### (1) 農用地の集積・集団化の取組

将来的に農地を有効活用していくために、集積・集約化した方がよいか否か検討していく。

#### (2) 農地中間管理機構の活用方法

所有者と現耕作者の貸付意向時期に配慮し、担い手が現れた場合は段階的に集約化する。

#### (3) 基盤整備事業への取組

基盤整備は完了したが、さらに耕作しやすいよう必要に応じ改良していく。

#### (4) 多様な経営体の確保・育成の取組

地域内外から多様な経営体を募り、農地を貸付ける。

#### (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組

耕作者が管理していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

#### 【選択した上記の取組内容】

①鳥獣防護柵を適正に管理しながら、鳥獣害に強い作物も検討していく。

⑨農地中間管理機構を通じた貸借における賃借料については原則として金納とされているが、農地所有者の事情等により、地域の農地利用調整の合意形成において物納が必要とされた場合は、金納に代わり物納(ただし、米に限る)の取扱いができるものとする。

### 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度・令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図 上の表示	備考
到達	A	野菜	1.79 ha	- ha	野菜	1.79 ha	- ha	①	
利用者	B	野菜	0.33 ha	- ha	-	0.00 ha	- ha	将来検討地①	
利用者	C	野菜	0.21 ha	- ha	野菜	0.21 ha	- ha	②	
到達	D	野菜	0.09 ha	- ha	-	0.00 ha	- ha	将来検討地②	
認農	E	野菜	0.11 ha	- ha	野菜	0.11 ha	- ha	③	
利用者	F	そば	0.31 ha	- ha	そば	0.31 ha	- ha	④	
認農	G	そば	0.54 ha	- ha	そば	0.54 ha	- ha	⑤	
計	7経営体		3.38 ha	0 ha		2.95 ha	0 ha		

### 5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
-	-	-	-

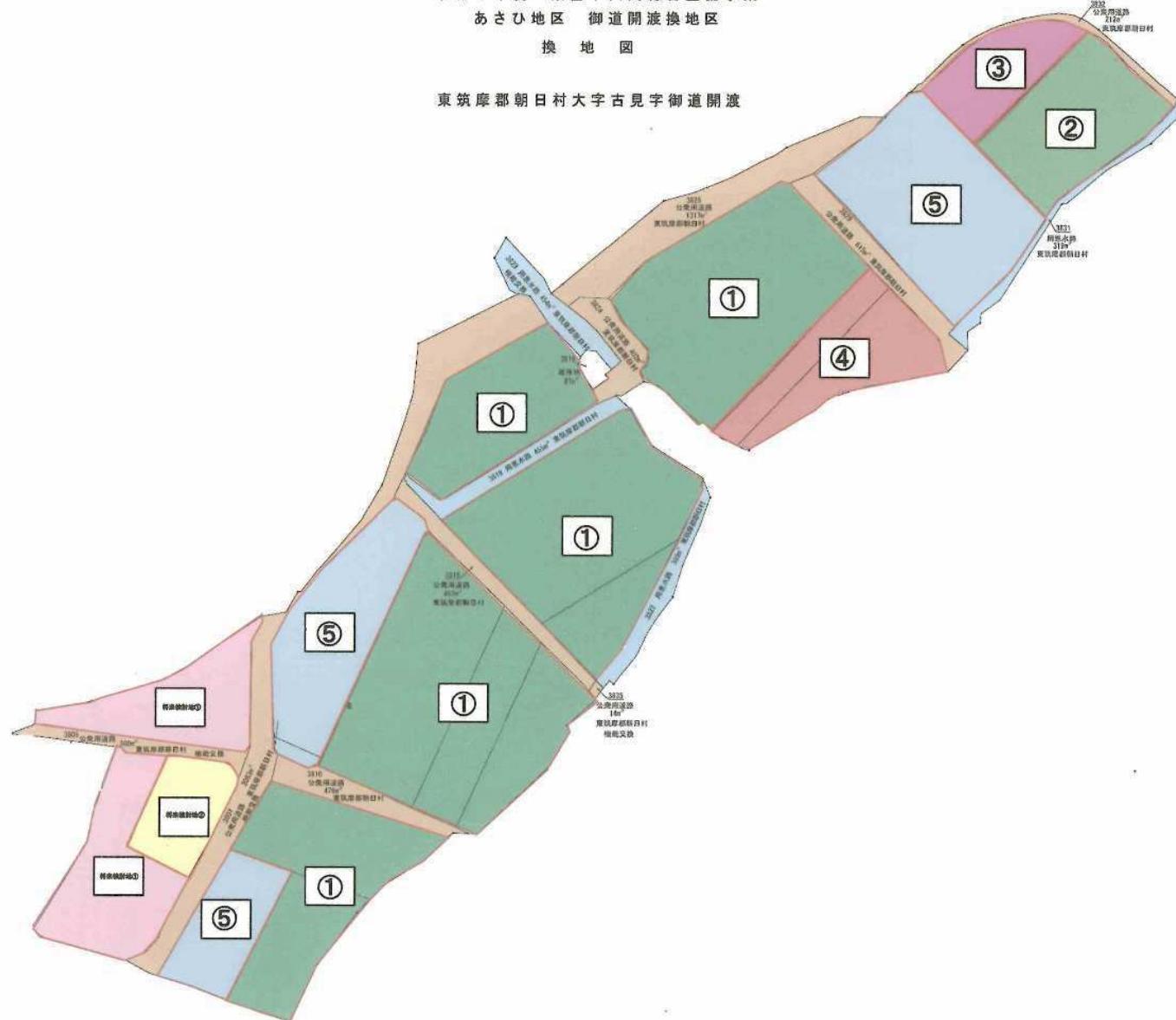
### 6 目標地図(別添のとおり)



S=1:500

令和4年度 県営中山間総合整備事業  
あさひ地区 御道開渡換地区  
換地図

東筑摩郡朝日村大字古見字御道開渡



凡例	
斜線	田界
点線	境界
分譲地	分譲地
林道	林道
←	地界

地籍圖	
地番	地籍圖面積

私財工事用地